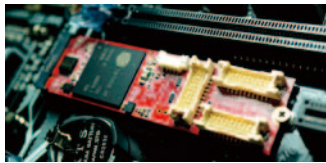


NEW Products

FA 工業用グラフィックカード

Innodiskは、M.2 2280 工業用グラフィックカードの発売を発表した。本製品は、最も厳格な物理衝撃および振動試験にパスしているだけでなく、インダストリアルレベルの広温度範囲-40~85℃の環境にも適用している。また、miniPCIeと各種マイクログラフィック拡張カードの仕様も網羅しており、シリーズすべてがEU規制のFCCおよびCEに準拠、その品質はワールドワイドなインダストリアルコンピュータメーカに長年に渡って受け入れられている。WindowsおよびLinuxシステムとの互換性も有しており各種組込インダストリアルアプリケーションにおける企業競争力を向上させるだけでなく、デジタルマルチメディア表示板/医療用画像処理/カジノゲーム機などの薄型軽量および高い拡張性を追求するインダストリアルアプリケーションにも適している。



Innodisk <https://www.innodisk.com/>

FA フルHD CMOSイメージセンサ

Teledyne e2vは、Emerald CMOSイメージセンサシリーズ「Emerald 2M」を発表した。本製品は、移動する被写体をフルHD解像度で歪みなく撮影する必要のある、コスト重視のアプリケーション向けに設計されている。マシンビジョンアプリケーションに最適化され、5度の主光線入射角(CRA)補正に対応するほか、高性能のCLGAパッケージまたは有機基盤を用いた厚みがわずかに1.19mmの小型ファンアウトパッケージに搭載される。また、業界最小のフルHD対応グローバルシャッタ搭載センサとして、低コストの1/3インチの光学フォーマットを採用したことで、フルHDカメラシステムのコストを削減する。主な特長は次のとおり。●最大5度の光線入射角(CRA)に最適化されたグローバルシャッタCMOSピクセル(2.8um×2.8um) ●1/3インチの光学フォーマット ●MIPI CSI-2インタフェース、最大100fps ●パッケージ:CLGA/有機基盤を用いたファンアウトパッケージ ●カラーフィルタアレイ:モノクロ/カラー(ベイヤー配列) ●オンチップ機能:マルチROI、サブサンプリング、最初のフレームにおける自動露光、シングルフレームHDR

Teledyne e2v <http://www.e2v.com/>

FA 赤外線サーモグラフィカメラ

日本アビオニクス(株)は、老朽化が進む構造物(道路・橋梁・トンネル)の診断に役立つ赤外線サーモグラフィカメラ「InfReC R450シリーズ」を発表する。本製品は低温から高温まで連続的に40Hzのフレームレートで計測できるモデルをラインナップし、橋やトンネルのインフラ点検や発熱者スクリーニングに限らず、設備保全、研究開発、品質管理、医療研究など様々な分野に利用できる。本製品の主な特長は次のとおり。●用途に応じて選べる3モデル ●高い基本性能と複数枚超解像処理による高解像度により欠陥検出率を向上 ●屋外計測に欠かせないビューファインダ ●無理のない姿勢で計測できるマルチアングルモニタ ●測定温度範囲100~1,500℃を実現し、レンジを切り替えずに連続的な温度変化を計測可能(R450Pro)



日本アビオニクス株式会社 <http://www.avio.co.jp/>

FA 3次元寸法測定システム

オプティトラック・ジャパン(株)は、低価格で手軽に“3次元寸法測定”と“3次元動作分析”を行うことができる「OptiTrack V120: Duo」、3次元寸法測定ソフトウェア「SKYCOM TOUCH」、デジタル専用プロブキットをセットにした「3次元寸法測定システム エントリーパッケージ」を販売開始した。本製品の主な特長は次のとおり。<3次元寸法測定> ●カメラが600gと小型なため持ち運びでき、最大誤差0.5mmの測定を実現 ●ハンディでワイヤレスな3次元寸法測定 ●リアルタイムで測定結果を確認 ●幅・高さ・穴径等の測定だけでなく幾何公差の測定やCADデータを読み込んだCAD比較検査も可能 <3次元動作分析> ●カメラが600gと小型なため持ち運びでき、カメラを固定するだけで計測開始 ●リアルタイムで速度や角度・姿勢などの解析結果の表示 ●ExcelやCSV、PDFにて解析結果をレポート出力可能



オプティトラック・ジャパン株式会社 <https://www.optitrack.co.jp/>

FA ウェアラブルスキャナ

(株)デンソーウェーブは、同社初のグローブ型ウェアラブル2次元スキャナ「Wearable SF1」を発表した。本体フレームは、作業者の負荷を軽減するよう軽量化しながら、段ボールや棚にぶつけやすくなることを想定し、軽度な衝撃に繰り返し耐える堅牢性をもたせるため、マグネシウム合金を採用している。重量の増加を抑えながらも、万が一の強い衝撃を想定した2.5m耐落下試験もクリアするなど、クラストップレベルの耐衝撃性能を実現している。また、外部配線が不要になる新開発のスイッチング技術(特許申請中)を開発し、作業の邪魔にならず断線のリスクをなくしている。さらに、肌に触れるベース部分の素材には、スポーツウェアなどにも使われている素材の帝人フロンティア製のトリプルドライカラットを採用している。



株式会社デンソーウェーブ <https://www.denso-wave.com/>

FA フルシャッタレス遠赤外線カメラ

日本エレクトロセンサリデバイス(株)は、フルシャッタレス遠赤外線カメラ「LIRO3ACU3-A」を発表した。本製品の主な特長は次のとおり。●フルシャッタレスオペレーション:起動直後から鮮明な高画質画像を取得できる。レンズ交換後のキャリブレーションが必要なく画像取得が可能 ●ビューアソフト・SDK付属:専用ビューアソフトのほかにSDK(API)を提供する。マシンビジョン、画像処理、機器組込みなど様々な用途で使用可能 ●キャリブレーションデータを作成:キャリブレーションデータ作成用のエディタを用意。ユーザの環境に合わせたデータの作成が可能 ●USB3.0インタフェース採用:PCと親和性の高いUSB3.0インタフェースを採用。UVCプロトコルにより様々なOSのPCに接続可能



日本エレクトロセンサリデバイス株式会社 <http://www.ned-sensor.co.jp/>

FA 拡張ボード

ラトックシステム(株)は、Rasp berry Piと接続し、シリアル通信を使った計測、制御が可能なRS-232C、RS-485/422Aシリアル拡張ボード「Rpi-GP60」を発売した。本製品は、産業用途で採用されている安定性に優れたRS-485/422Aや、様々な環境下で広く使われているRS-232Cなどのシリアル通信が可能なRaspberry Pi拡張ボード。本製品の主な特長は次のとおり。●Raspberry Pi GPIO40Pinコネクタに装着する絶縁型シリアルボード ●DB9および10Pinボックスヘッダをそれぞれ1基搭載 ●2ポートのRS-232またはRS-485/422に対応 ●各ポートでRS-232、RS-485/422(半二重/全二重)の設定が可能 ●半二重送受信自動切り替えに対応 ●I2C-シリアル2ポートのコントローラにSC16IS752を採用 ●シリアルポートはGPIO40pin間と絶縁(絶縁耐圧2.5kV)



ラトックシステム株式会社 <https://www.ratocsystems.com/home.html>

光学部品 精密ミラー

エドモンド・オプティクス・ジャパン(株)は、TECHSPEC® Nd:YAG ハーモニクセパレーターを発売した。本製品は、Nd:YAG レーザーに共通する高調波の分離に使用される。励起ビームの第2高調波の分離に使用されるダイクロミックミラーで、レーザー共振器の外側で使用されることが多い。励起光のほとんどを透過させるのに対して、第2高調波の光はほぼ100%反射する。ミラーの第一面に施されているビームスプリッター用コーティングは、少なくとも1つの波長を反射し、ほかの波長は透過させる。また、第2面には、反射による損失を最小化するため、反射防止膜が施されている。光学的・熱的に良好な性能と安定性が得られ、10-5の表面品質をもつ平面度 $\lambda/10$ の合成石英基板を用いて製造されている。



エドモンド・オプティクス・ジャパン株式会社 TEL.03-3944-6210

光学部品 精密ウインドウ

エドモンド・オプティクス・ジャパン(株)は、TECHSPEC® $\lambda/10$ レーザーコート レーザーウインドウを発売した。本製品は、高い透過率と最小限の波面歪を備えながら、湿度やデブリに対する耐環境性能を実現している。RoHS指令に準拠し、 $\lambda/10$ の平面度、10-5の表面品質、3分未満の平行度をはじめとしたレーザーグレードの仕様で提供する。設計波長において高いレーザー傷損閾値を保証するロバストなウインドウで、反射防止(AR)コーティングは、一般的な266nm、355nm、532nm、1,064nm用をラインナップする。また、本ウインドウに施されているレーザー用Vコーティングは、設計波長において0.25%未満の反射率なので、システム全体の表面反射と散乱を最小限に抑える。熱的にあまり敏感ではない用途には、より低価格なN-BK7基板タイプも選択可能。



エドモンド・オプティクス・ジャパン株式会社 TEL.03-3944-6210

セキュリティ 監視用高感度フルHDカラーカメラ

池上通信機(株)は、監視用フルHDカラーカメラ「ISD-890」を発売した。本製品は、AHD2.0に対応しており、S/N52dBの高精細なフルHD(1,920×1,080)映像の出力が可能。新たにケーブルを布線することなく、既設の同軸ケーブルを活かしながらフルHDによる監視カメラシステムの構築が行える。映像伝送距離は、アナログカメラと同様、同軸ケーブル(5C-FB)で最長500mまで伝送可能なほか、アナログコンポジットを同時出力できるため、既存アナログカメラシステムのカメラの入替え・更新にも対応する。屋外の逆光環境に適したワイドダイナミック機能をはじめ、霧やモヤの環境下でも被写体を捉えるDEFOG機能など屋外監視において効果的な機能を装備している。



池上通信機株式会社 TEL : 03-5748-2281

伝送 AV over IP エンコーダ

(株)アイ・ディ・ケイは、現行機種であるHDMI信号1系統入力モデル、4系統入力モデルに加えて、SDI入力に対応するAV over IP「NJR-T01SDI」の販売を開始した。本製品は、SDI入力信号を光ファイバケーブルで長距離伝送するAV over IPエンコーダ。SDI入力信号を汎用性のあるHDMI信号に変換出力するため、SDI入力を含むAV over IPシステムを同社のIP-NINJARシリーズとの組み合わせで、シンプルに構築できる。ローカルモニター出力も備えているため、安価なHDMIモニターでのプレビュー出力や収録も可能。また、SMPTE規格に準拠した3G-SDI、HD-SDIまたはSD-SDI映像信号および音声信号を光ファイバケーブルで長距離伝送し、RS-232Cの双方向通信と1Gネットワークの伝送にも対応している。



株式会社アイ・ディ・ケイ <http://www.idk.co.jp/>

放送 8K 動画カメラ

アストロデザイン(株)と首都高技術(株)、朝日航洋(株)の3社は、老朽化が進むインフラに対し、メンテナンスの品質向上と効率化を目的として、2018年12月1日から実用放送が開始された「8K」動画技術の道路インフラ点検に活用する取り組みを開始した。「8K」動画技術のインフラメンテナンスへの適用は、世界初の取り組みである。なお、「8K」動画とは、約3,300万画素(横7,680×縦4,320)のエリアセンサカメラによる映像を指す。11月25日には、首都高速のトンネルにおいて、朝日航洋が保有するモバイルマッピングシステムに、同社が開発した8K動画カメラおよび映像収録システムを搭載して、トンネルのコンクリートひび割れを検出する実験を行った。走行するMMSから0.15mm幅のひび割れを検出可能であることを確認した。

アストロデザイン株式会社 TEL.03-5734-6100